

## 第 65 回 原子力損害賠償・廃炉等支援機構 廃炉等技術委員会 議事要旨

日時：2025 年 10 月 24 日(金) 15:00～17:00

場所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 会議室及びオンライン

### 1. 技術戦略プラン2025について

機構から技術戦略プラン 2025 本文案について、前回の議論を踏まえて主に前回からの変更箇所について説明を行った。

廃炉等技術委員からの主な意見は以下のとおり。

- 3号機の本格取り出し時期は 2037 年、一方 2号機は 2031 年度で燃料取り出しが終了予定という点踏まえ、2号機の方が状況把握や除染も進んでいるため、本格取り出しの対象号機に 3号機を選ぶ理由を説明できるようにしておくべき。
- 2号機でのデブリの試験的取り出しが何回で終わるのか、どのようなステップを踏むのかが一般の人には分かりにくい。今後のステップが分かるように整理して示すべき。
- 採取した燃料デブリサンプル分析に時間がかかると全体の作業工程に影響を及ぼす可能性もあり、分析作業工程の整理、時間短縮等工夫した方が良いのではないかと。
- デブリ取り出し工法を決める上で液体処理の見通しが無いと工法も決まらないため、液体処理システムの設計は準備段階から幅広く検討をし、工法決定と並行して進めるべき。
- 廃炉作業リスク低減の考え方について NDF は指導や助言を行う立場から、現場体制やカルチャーへの助言といったもう一步踏み込んだ内容にしてはどうか。

委員からの意見を踏まえた修正については、委員長に一任の上、技術戦略プラン 2025 を策定・公表することについて同意された。

### 2. 廃炉等積立金の取戻しに関する計画の作成方針について

機構から、廃炉等積立金の取戻しに関する計画の作成方針（以下「取戻し計画の作成方針」という。）案として、廃炉等積立金の取戻しに関する計画を作成するにあたり、昨年度からの主な変更点を中心に説明した。方針についてはデブリ取り出し工法小委の議論を反映し「廃炉等の実施内容」、「廃炉を進めるための基盤整備の内容」について示した。

委員長に一任の上、取戻し計画の作成方針を東京電力に提示することについて同意がされた。

### 3. 廃炉への取組状況について

東京電力より 3号機 PCV 内部気中部調査、2号機 燃料デブリ試験的取り出し作業（内部調査・デブリ採取）、2号機 使用済み燃料の取り出しについて説明があった。

以上